

Korea Report

August 2020

CONTENTS

- * Project 1: GRANHAND MAPO
- * Project 2: Andersson Bell

1. GRANHAND MAPO

Project Overview

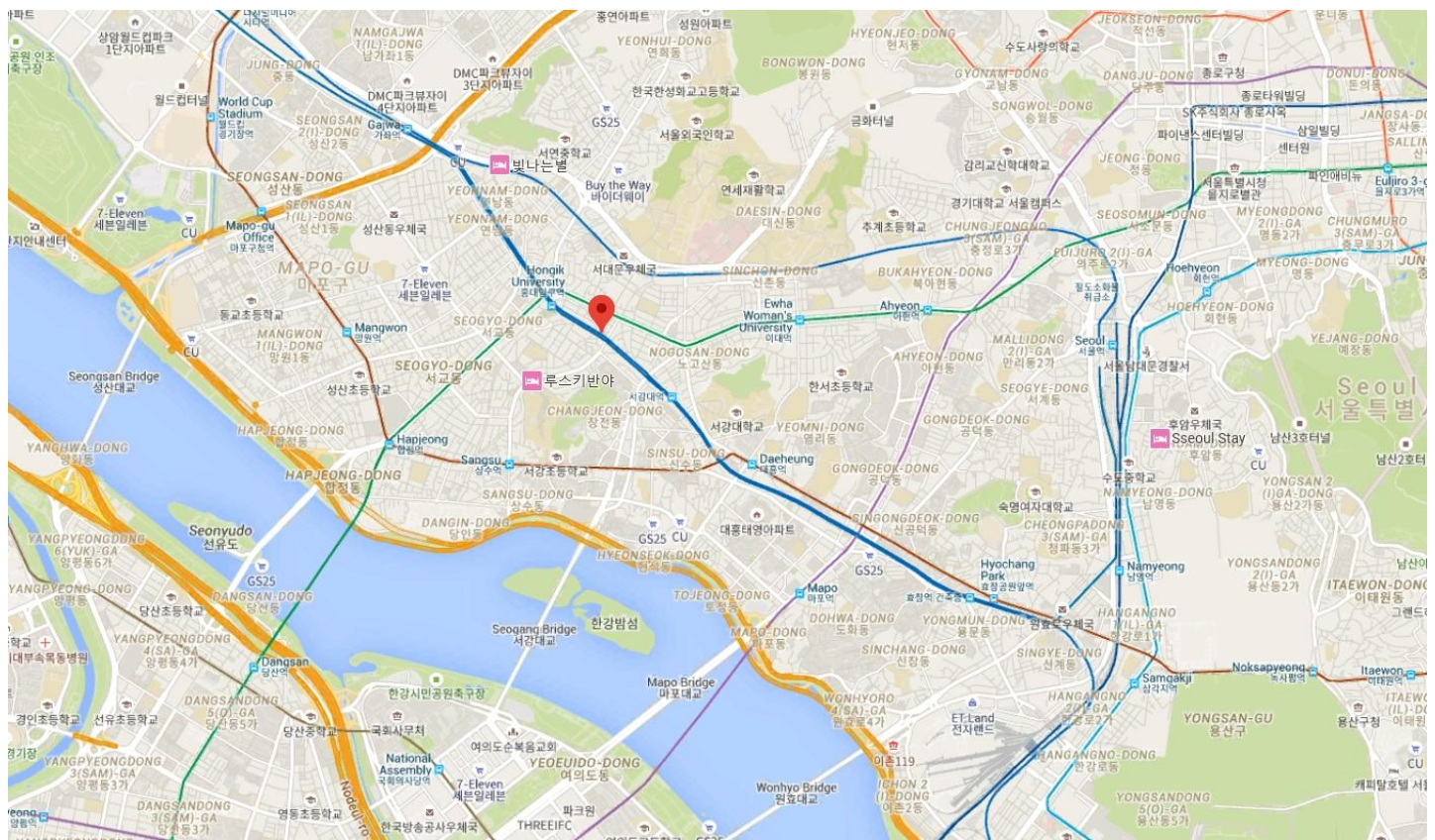
香りは誰かの記憶に残って生きていく。見えず、聞こえないけど、鮮明な思い出を私たちに与えてくれる。そんなコンセプトのフレグランスブランド「GRANHAND」では、店内の壁にアロマキャンドルの原料であるパラフィンを取り入れている。パラフィンは温度に敏感な素材であるため、一枚の大きな壁をつくるのではなく、1枚1枚のブロックにして重ねて仕上げています。また、壁照明、取っ手、オブジェなど様々な形に変形させて空間の所々に存在する。

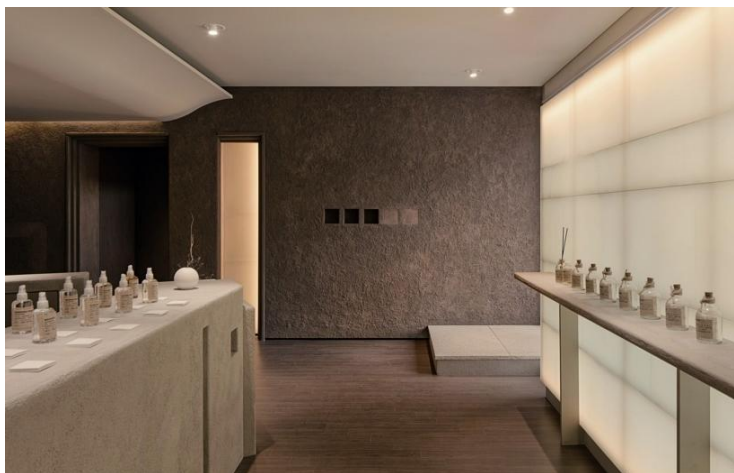
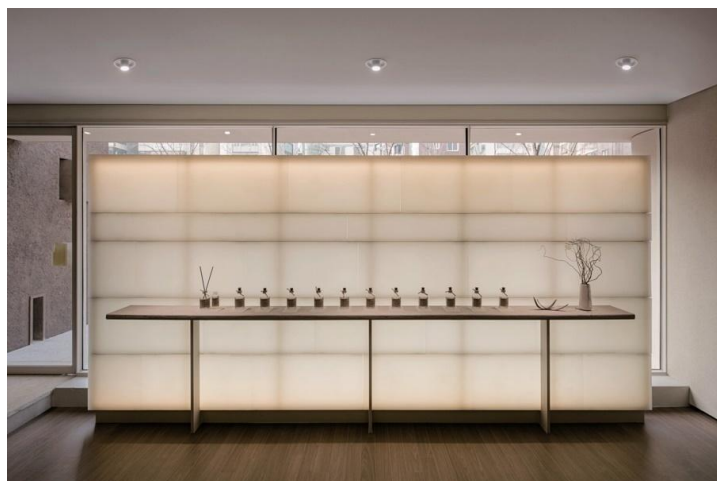
パラフィンは単なるアートワークだけではなく、店舗の立地上、前面の窓から入ってくる南西向きの強い日差しを和らげる要素でもある。強い光は嗅覚を妨げるとされ、フレグランスショップとしては感覚の衝突を防ぐための要素が大切なのだ。光を保つパラフィンは柔らかい印象を与え、店内にやさしい照度を与えながら穏やかな雰囲気を演出してる役割も果たす。

Project Details

1. Brand: GRANHAND MAPO
2. Type of Business: Retail shop
3. Open Date: 2/2020
4. Size: 115 m²
5. Location: 9, Wausan-ro 37-gil, Mapo-gu, Seoul, Republic of Korea

Location Map







2. Andersson Bell

Project Overview

韓国のユニセックスファッションブランド「Andersson Bell」は、北欧のカルチャーからインスピレーションを受け、そこに韓国のカルチャーをミックスさせて新しい価値観を生み出したスローウェアブランドである。自社製の生地を使用したハイクオリティな素材にこだわり、時間が経っても価値のあるものをつくることを目指し、スタイリッシュなアイテムを展開している。

内装は、遺跡を掘り起こした時に見える堆積層の姿をイメージしてデザインされた。粒子の違う砂利を何層にも重ねて製作した大きな柱は、空間全体のコンセプトをまとめる主要素となっている。また、原始的な造形性からインスピレーションを受け、試着室やカウンターなど壁体には、素材本来の魅力が最大限に表現できる材料を使用している。

その昔、神様に対する忠誠心がすなわち存在に対する理解であり、生きていく原動力であったとすれば、今は消費が生動の原動力であり、消費を通じて自分のアイデンティティを感じる。過去が残した物を受け継いだ Andersson Bell は、過去の時間と共存しながらその上にさらなる時間をかぶせていく。

Project Details

1. Brand: Andersson Bell
2. Type of Business: Retail shop
3. Open Date: 4/2020
4. Size: 142 m²
5. Location: 38, Seolleung-ro 153-gil, Gangnam-gu, Seoul, Republic of Korea

Location Map

